

## シンフォニー稲佐の森だより

### 秋といえば、〇〇の秋.....

最近、朝晩はすっかり涼しくなり、皆さんの装いは半袖から七分袖へ、ご家庭の食卓も少しずつ秋の味覚へと変わってきているのではないのでしょうか。季節が変わると体調や生活リズムに変化が生まれます。言い換えると生活習慣に変化が生じるのです。

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、行楽の秋など、いろいろな秋がありますが、ご自身にとってより良い秋の生活習慣となりますよう、工夫なさってください.....

社会福祉法人 長崎厚生福祉団  
稲佐の森連携室  
長崎市大谷町 418-1  
電話 8 6 2 - 1 7 3 2

特別養護老人ホーム・老人保健施設・診療所  
ケアハウスがある「シンフォニー稲佐の森」



### 気になるニュース【介護の外国人実習生、日本人と同じ扱いに.....6カ月働けば】

(平成 29 年) 11 月から受け入れが始まる介護分野の外国人技能実習生について、厚生労働省は6カ月間働けば日本人の職員と同じ扱いにすることを決めた。施設の運営に必要な職員としてカウントでき、人手不足の施設で受け入れが加速する可能性がある。(中略) また、働き始める時点で、「日常会話やニュースを自然に近いスピードで理解できる」語学力があれば、すぐに正規職員と同じ扱いにする。

(朝日新聞DIGITAL記事 [2017.09.06] より抜粋・引用)

高齢化がこれまで世界に例を見ないスピードで進んでいる我が国、日本。高齢者に係る社会保障費(医療費用や介護費用など)の増大といった財政面の問題と合わせて、もう一つの問題となっているのが介護者(介護職員)の確保。国ではこれまで看・介護の分野への外国人労働者の受け入れに対し、長く検討を積み重ねてきました。そして今回このような決定がなされたことにより、介護の場面で外国の方々と接する機会が増えていくことになりそうです。これを不安材料としてとらえるのか、国際化のひとつとして期待するのかは考え次第。私は言葉の違い、文化の違いを楽しめればと思っています。 稲佐の森連携室 相談員 宮川

### 「シンフォニー稲佐の森Ⅱ デイケア」

デイケアとは通所リハビリのこと。シンフォニー稲佐の森Ⅱデイケアでは理学療法を中心に、皆様の「こうしたい、こうなりたい、できるようにになりたい」を支援しています。

- ・運動療法；バリアフリー歩行路、階段昇降器など
- ・動作訓練；立ち座り訓練、ベッド移乗訓練など
- ・物理療法；マイクロウェーブ、ホットパック
- ・毎月のスポーツ大会、屋外歩行訓練を兼ねた外出など



シンフォニーⅡに通うようになってから、歩くことに自信のついた!

理学療法士が居宅訪問・環境調査を行って情報を持ち帰り、デイ利用中に課題解決に向けたサービス提供を行います(リハ室内に模擬環境を設定した歩行訓練、屋外での歩行状態を観察しての危険因子予測など)。  
※興味・関心をお持ちの方、ご見学希望の方は  
Tel.862-8600(日高)までご連絡ください。

### 『風さやか 愛と夢♡なないろショー』

6回目となったステージは今年も大盛り上がり！前半は「長崎ぶらぶら節」、童歌「でんでらりゅう」など長崎ゆかりの拍子で楽しみ、後半はこれぞ宝塚！といった優美な雰囲気をも堪能できるステージでした。

「清く、正しく、美しく。」  
シンフォニー稲佐の森に  
健康と幸がありますように。



シンフォニーの職員も  
ステージに上がって  
盛り上げました!

入場者数はおよそ 200 名。稲佐の森の利用者様だけでなく、地域の皆様にも大変多くのご参加を頂くことができました。風さやかさんは「お客様が元気でビックリ！また来年も長崎に来ます！」とのこと。このようにイベントが成功できるのは地域の皆様方のおかげです。今後も稲佐の森をよろしく願います!

【次のイベントは 11/5(日) 稲森祭!】



私達は、おなじみの赤い車で地域の皆様の送り迎えをさせていただいています。運行に際し、地域の皆様にご迷惑をおかけしておりますが、安全運転で参りますのでよろしくお願いいたします。